

住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	新建築 株式会社	電話	0748-32-8715
	住所	滋賀県近江八幡市出町162-2		

測定対象建物の概要		
建物の名称	様称 新築工事	
所在地	滋賀県近江八幡市	
竣工年月日	2017/03	
構造及び工法	在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m ²
	1階床面積	60.01 m ²
	2階床面積	54.65 m ²
	3階床面積	- m ²
	延べ床面積	114.66 m ² (A)
開口部の仕様	窓	単層(引き違い・外開き・内開き)
	玄関戸	外開き戸
主な部位の気密層の仕様		
建物概要図	別紙添付図面の通り	
通気量を測定した位置	給付平面図に示す	

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(欠損以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック錠閉だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している 地下室へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の暖房の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	止水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの給排気 ダクトの屋外出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m ² (B)		
杖伏け・床下・小屋裏などの測定対象の粗目床面積		25.68 m ² (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(D)		S = 114.37 m ²	S = (A) - (B) + (C)	
測定対象とした建物の外皮内容積		V _e = m ³	(換気回数を決めるときに記入すること)	

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

住宅の気密性能試験結果(2)

建築 新築工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社 マーベックス	事業所 登録番号	1506	測定者	高橋 宏	登録番号	07299-18
所在地	大阪府東大阪市日本町2-3-30				電話番号	072-902-2782	
測定方法	JIS A 2261 (建築物による住宅等の気密性能試験方法)による Q値法 風量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2017年5月2日 13時30分						
測定時の環境	天候	晴れ	風速	m/s (参考)			
	室内温度	20.6 ℃	風向	(参考)			
	外気温度	19.7 ℃	風速測定位置	(参考)			
			気圧	hPa (参考)			

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: ΔP(Pa)	19.9	30.1	41.1	49.3	60.5					
透気量: Q(m ³ /h)	50	70	87	104	109					

疎開特性値: n (1 ≤ n ≤ 2)	1.35
透気率(ΔP=1Pa時の透気量): a	5.6 m ³ /h・Pa ^{1/n}
ΔP=9.8Paにおける透気量: Q9.8	30.0 m ³ /h
係数: b	0.489
総相当隙間面積: a A(cm ²)	21 cm ²
相当隙間面積: C(cm ² /m ²)	0.1 cm ² /m ²

